



より良いモノづくりのために 染色・プリントの事故事例



モノづくりにおいて染色やプリントについては様々な手法や工程、注意ポイントなどがあります。
そこで染色やプリントに関する「よくあるトラブル」をシリーズでご紹介します！

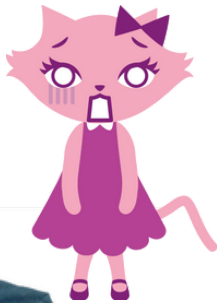
《今回のテーマ》 イサチン黄変



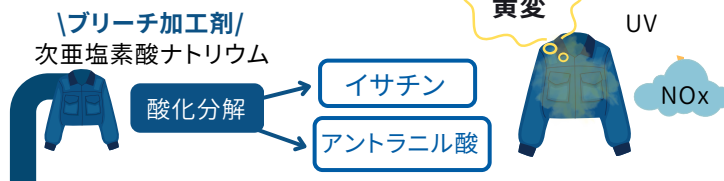
現象

インディゴ染めのシャツを保管していたところ、
黄変していた。

大変！黄色く
変色しているわ！！



原因



インディゴ染料生地はブリーチ加工剤が分解され残留、紫外線や
大気中の窒素酸化物の作用を受けて黄変が発生するケースがある。



対策

- ・高温高湿の場所は避け、酸化窒素ガスが滞留しない
ように換気し、長時間同じ場所に保管しない。
- ・ブリーチ加工後は十分に洗浄を行い、ブリーチ加工剤
(次亜塩素酸ナトリウムなど)が残留しないようにする。

【JIS L 0888 A法準用】

4級照射



当該製品で
酸化窒素ガス耐光複合試験を実施
したところ、事故部分と類似した
変色が発生。



イサチンは水溶性(水に溶ける)だから水洗いで除去することはできるけど、
インディゴ染料の分解により発生するから、水洗い後の色は本来の色よりも
薄くなるんだケン！！

上記の内容についてご不明な点等ございましたらお近くのボーケンまでお気軽にお問い合わせください

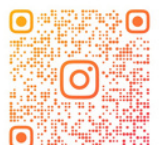
繊維事業本部
公式Instagram

■ 東京試験センター ☎ 03-5669-1380
〒135-0001 東京都江東区毛利1丁目12番1号

■ 大阪試験センター ☎ 06-6577-0200
〒552-0021 大阪市港区築港1丁目6番24号

■ 名古屋試験センター ☎ 052-231-0861
〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目25番15号

■ 岡山試験センター ☎ 086-231-2700
〒700-0936 岡山市北区富田422-1



@BOKEN_SENI